

4学年 総合的な学習「安心・安全・藤城キッズ」第7時

タブレット（1人1台）



単元のめあて

- ・防災と防犯について、体験活動や調べ学習、インタビューなどを通して情報を収集し、自分や自分の家族など身の回りの人達を守るためにマップや新聞、ポスター、リーフレットなどにまとめ、発信することができる。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 地震が発生した際に必要な持ち物を考え、ピラミッドチャートにまとめる。（個人）
- ② ピラミッドチャートにまとめた持ち物をグループで交流する。なぜその持ち物が必要だと考えたのか根拠を示しながら伝え合うようにする。（グループ）
- ③ グループで考えたことを全体の場で発表する。（全体）
- ④ 全体でのまとめ、振り返りをする。

☆タブレット活用☆

- ・ピラミッドチャートに地震が発生した際に必要な持ち物カードを整理する。
- ・友だちと交流する際に自分の考えをタブレットの画面を提示しながら発表する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・カードをすぐに入れ替えることができるというのはシンキングツールを活用していくうえで非常に便利だった。
- ・根拠を示したり、カードを移動させたりしながら友だちに自分なら何を持って行くのかを説明していくことでグループや全体での交流がより活発になった。